

報道関係各位

2026年10月15日
株式会社クロス・マーケティング

美術館・博物館に「行く・行ってみたい」人は45% 興味ある展示の上位は「海外の著名な所蔵品」と「国宝」

－美術館・博物館に関する調査（2026年）－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「美術館・博物館に関する調査（2026年）」を実施しました。「芸術の秋」といわれるように、各地の美術館・博物館で特別展などが開催され、芸術や文化を楽しむ季節として親しまれています。今回は、「美術館・博物館に行く頻度」「興味がある展示・内容」「美術館・博物館の見方・楽しみ方」「困ること・気になること」「お気に入りの美術館・博物館とその理由」について聴取しました。

◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20261015art>

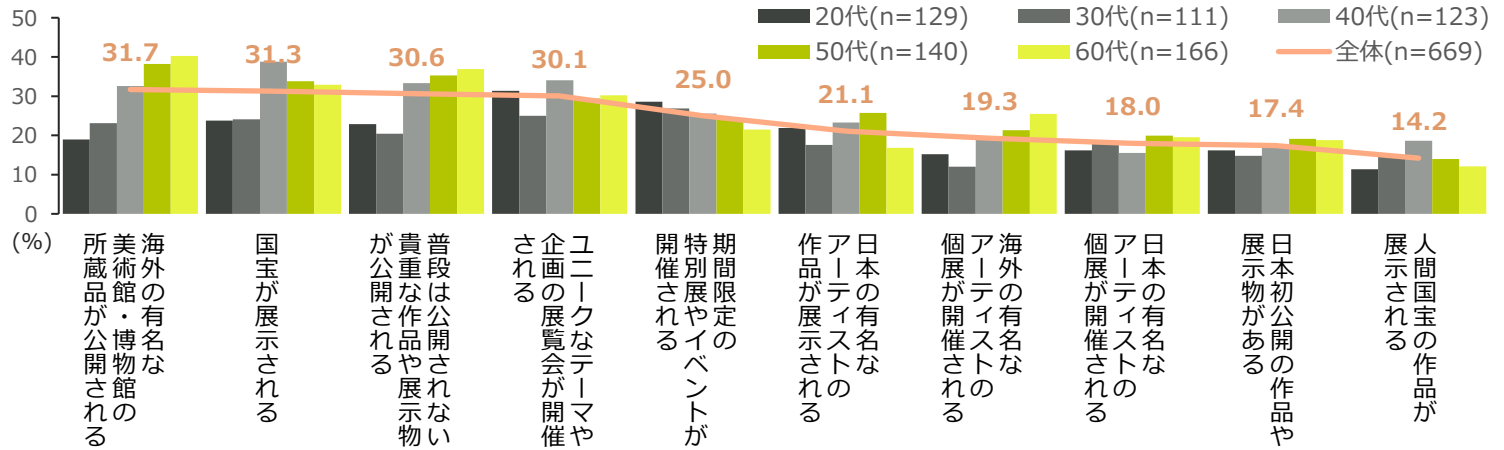
■調査結果

- ✓ 美術館・博物館へ自発的に行く人は、2024年と同様にいずれも1割半ば。「誘われれば行く程度」「あまり行かないが、これからは行ってみたい」も含める、行く・行ってみたい人は美術館で44.9%、博物館で47.3%。
60代の関心が最も高く、美術館・博物館に行く・行ってみたい人は5割半ばに達する。〈図1〉
- ✓ 興味がある展示・内容は、「海外の有名な美術館・博物館の所蔵品の公開」「国宝の展示」が上位。
「海外の有名な美術館・博物館の所蔵品」は年代が上がるほど関心が高い一方、「期間限定の特別展やイベント」は若い年代ほど高く、年代によって違いがみられる。〈図2〉
- ✓ 見方・楽しみ方は、「美術館・博物館の建物やインテリア、庭園なども楽しむ」「気に入ったものは、時間をかけて見たり、戻って何度も見る」「一人で見に行き、自分のペースで鑑賞する」がTOP3。
「見たい作品や展示物を中心に、効率よく鑑賞する」は年代が上がるにつれて高く、60代では3割を超える。〈図3〉
- ✓ 困ること・気になることは、「入場料やチケット代が高い」が34.6%で最多で、「人気の展示は混雑していて、ゆっくり鑑賞できない」「人が多いと、作品や展示物が頭越しにしか見えない」と混雑に関する不満が続く。
「人が多いと、頭越しにしか見えない」は40代・60代で4割前後、40代では「商品やグッズの価格が高い」「事前予約や日時指定しても混んでいる」も他の年代より高め。〈図4〉
- ✓ お気に入りの美術館・博物館として、「東京国立博物館」「足立美術館」などがあがり、展示物の充実や庭園・建物の美しさが評価されている。〈図5〉

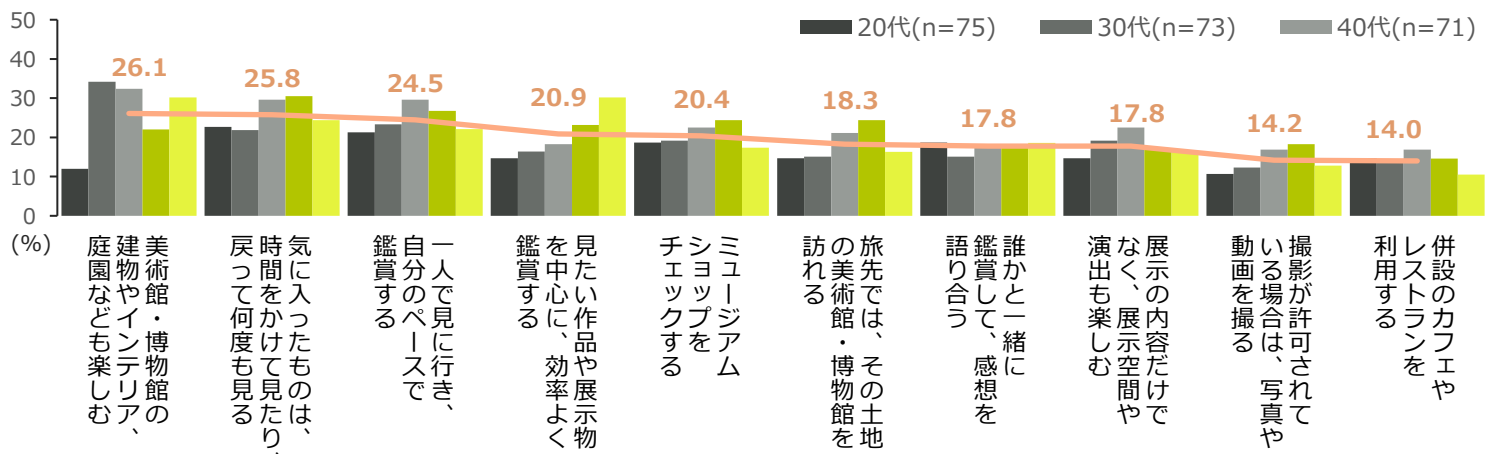
＜図1＞ 美術館・博物館に行く頻度（単一回答）

	n=	自発的に行く計		行く・行ってみたい計			以前はよく行っていたが行かなくなった	興味もないしまったく行かない	自発的に行く計	行く・行ってみたい計
		よく行く	気になる展示があるときはときどき行く	誘われれば行く程度	あまり行かないが、これからは行ってみたい					
2024年全体	(1,100)	2.6	13.3	9.4	23.2	7.8	43.7		15.9	48.5
 2026年全体	(1,100)	3.6	12.9	7.5	20.9	5.8	49.3		16.5	44.9
 美術館	20代	(220)	4.1	12.7	8.2	12.7	4.5	57.7	16.8	37.7
	30代	(220)	2.7	11.8	9.1	14.1	4.1	58.2	14.5	37.7
	40代	(220)	4.1	10.0	7.3	25.5	5.5	47.7	14.1	46.8
	50代	(220)	3.6	12.3	6.8	24.1	8.2	45.0	15.9	46.8
	60代	(220)	3.6	17.7	5.9	28.2	6.8	37.7	21.4	55.5
2024年全体	(1,100)	1.7	12.6	10.4	25.4	7.2	42.7		14.3	50.1
 2026年全体	(1,100)	2.6	12.0	9.0	23.6	5.6	47.1		14.6	47.3
 博物館	20代	(220)	3.2	9.5	8.6	17.7	5.0	55.9	12.7	39.1
	30代	(220)	1.4	12.7	11.4	15.9	5.0	53.6	14.1	41.4
	40代	(220)	4.1	9.1	8.2	29.1	3.2	46.4	13.2	50.5
	50代	(220)	2.3	12.7	8.2	26.8	7.7	42.3	15.0	50.0
	60代	(220)	2.3	15.9	8.6	28.6	7.3	37.3	18.2	55.5 (%)

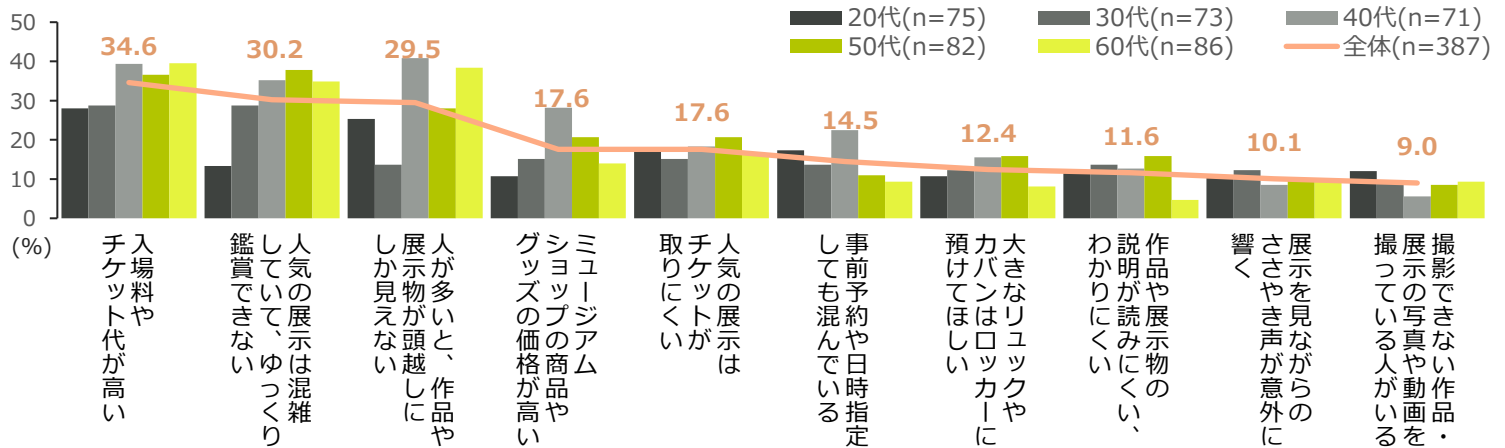
＜図2＞ 美術館・博物館で興味がある展示・内容（複数回答）※美術館・博物館に行った経験がある人＋行ってみたい人ベース



＜図3＞ 美術館・博物館の見方・楽しみ方 TOP10（複数回答）※美術館・博物館に行った経験がある人ベース



＜図4＞ 美術館・博物館で困ること・気になること TOP10（複数回答）※美術館・博物館に行った経験がある人ベース



＜図5＞ お気に入りの美術館・博物館とその理由（自由回答一部抜粋）※美術館・博物館に行った経験がある人ベース

1位 東京国立博物館 9件

- ・ 見応えある企画展が多い
- ・ 歴史ある偉大な展示物がたくさんある
- ・ 国宝の作品が数多く鑑賞できる

2位 足立美術館 7件

- ・ 庭園が素晴らしかった
- ・ 展示もよいが、庭が美しい

3位

ルーブル美術館 5件

- ・ 展示数が多いから
- ・ 世界観が気に入っている

国立西洋美術館 5件

- ・ 自分が好きな印象派の貴重な作品を集めた企画展がよく開かれるから
- ・ すごく高い柱や、建物そのものの空間が素晴らしい

金沢21世紀美術館 5件

- ・ 普段美術に触れていなくても親しみやすい
- ・ 伝統にとらわれず、ユニークな作品が多い為

国立科学博物館 5件

- ・ 興味深い展示が多い
- ・ ワクワクする

■調査項目

- ☐ 属性設問
- ☐ 美術館・博物館に行く頻度
- ☐ 美術館・博物館で興味がある展示・内容
- ☐ 美術館・博物館の見方・楽しみ方
- ☐ 美術館・博物館で困ること・気になること
- ☐ お気に入りの美術館・博物館とその理由

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20261015art>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
調査地域 : 全国47都道府県
調査対象 : 20～69歳の男女
調査期間 : 2026年10月9日 (金) ～12日 (月)
有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」